

TX シリーズ コーデックを工場出荷時の設定にハード リセットする

目次

[概要](#)

[背景説明](#)

[コーデックのリセット](#)

概要

このドキュメントでは、起動できないコーデックを回復するために、Cisco TelePresence TX シリーズのコーデックを工場出荷時の状態にハード リセットする方法について説明します。

背景説明

リセット ボタンは、次に示すようにコーデックの側面、ヘッドセットと USB ポート間にあります。

ここでは、分かりやすいように外側のカバーを外した状態のリセット ボタンを示しています：

コーデックのリセット

コーデックを工場出荷時の状態にハード リセットするには、次の手順を実行します。

1. 配電ユニット (PDU) の電源スイッチでコーデックの電源をオフにします。コーデックから単純にバレル コネクタを引き抜かないようにしてください。
2. ペーパークリップなどの器具でリセット ボタンを押し下げ、そのままの状態にします。
3. リセット ボタンを押したままにした後、コーデックの電源を再びオンにします。
4. 30 秒以上にわたってリセット ボタンを押し続け、それから放します。コーデックがただちに再起動し、チェックマーク 2 まで正常に起動します。

この時点で、工場出荷時の状態へのハード リセットが始まり、コーデックが最終的にもう一度再起動してプロセスが完了します。